

# 通所型サービス

## ■現行相当（サービスコード:A6）

サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 現行の介護予防訪問介護と同様のサービス</li> <li>○ サービス提供の時間 ⇒ 現行の基準省令に準じる</li> <li>○ サービスの支援内容 ⇒ 現行の基準省令に準じる</li> </ul>		
対象者	○ 要支援認定者及び事業対象者		
サービス提供の考え方	○ 認知症で多様なサービスの利用が難しいケース (主治医意見書等にて認知症の診断がある方)		
事業の実施方法	○ 事業者指定(平成27年4月1日以降事業所開設者は申請が必要)		
人員基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者※ 常勤・専従1以上</li> <li>・介護職員 ～15人に専従1以上 15人～利用者1人に専従0.2以上</li> <li>・生活相談員 専従1以上</li> <li>・看護職員 専従1以上</li> <li>・機能訓練指導員 1以上</li> </ul> <p>※ 支障がない場合、同一敷地内の他事行書等の職務に従事可能。</p>		
設備基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食堂、機能訓練室(3㎡×利用定員以上)</li> <li>・静養室、相談室、事務室</li> <li>・消火設備その他の非常災害に必要な設備</li> <li>・必要なその他の設備・備品</li> </ul>		
運営基準	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: none; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別サービス計画の作成</li> <li>・運営規定等の説明・同意</li> <li>・提供拒否の禁止</li> <li>・従事者の清潔の保持・健康状態の管理</li> </ul> </td> <td style="border: none; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秘密保持</li> <li>・事故発生時の対応</li> <li>・廃止・休止の届出と便宜の提供 等 (現行基準と同様)</li> </ul> </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別サービス計画の作成</li> <li>・運営規定等の説明・同意</li> <li>・提供拒否の禁止</li> <li>・従事者の清潔の保持・健康状態の管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秘密保持</li> <li>・事故発生時の対応</li> <li>・廃止・休止の届出と便宜の提供 等 (現行基準と同様)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別サービス計画の作成</li> <li>・運営規定等の説明・同意</li> <li>・提供拒否の禁止</li> <li>・従事者の清潔の保持・健康状態の管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秘密保持</li> <li>・事故発生時の対応</li> <li>・廃止・休止の届出と便宜の提供 等 (現行基準と同様)</li> </ul>		
サービス提供者	○ 指定通所介護事業所の従事者		
ケアマネジメント	○ 原則的なケアマネジメントのプロセスにて実施（ケアマネジメントA）		
個別サービス計画	○ 必要		
計画期間	○ 介護予防訪問介護に準じる		
単価	事業対象者・要支援1 1月につき1,655単位 要支援2 1月につき3,393単位 ※加算減算についてはすべて適用		
利用料	○ 1割～3割 ※昼食代は自己負担		
給付管理	○ 対象 ・要支援者 ⇒ 介護度による予防給付の支給限度額 ・事業該当者 ⇒ 予防給付の要支援1の限度額		
事業者への支払	○ 国保連経由での審査・支払		